

令和6年度 指定管理者年度総合評価表

(令和6年4月～令和7年3月実施分)

作成日	令和7年5月27日
-----	-----------

■指定管理者概要

施設名	八戸公園（こどもの国・八戸植物公園）	
所在地	八戸市大字十日市字天摩33-2	
施設概要	<p>設置目的 八戸公園は、子供から大人まで楽しく過ごせる場として、また、災害時の広域避難地や都市緑化推進の情報発信基地としての役割など、市民の生活環境への関心や余暇増大等に伴う多様なニーズに対応した、八戸圏域を代表する屋外レクリエーション施設の核として設置したものである。</p> <p>施設内容 ○こどもの国・・・入口広場ゾーン、芝生広場ゾーン、展望ゾーン、遊園地ゾーン、わんぱくゾーン、動物ゾーン、サクラの杜ゾーン、駐車場ゾーン ○八戸植物公園・・・緑化植物園ゾーン</p>	
指定管理者	名称	三八五流通株式会社
	代表者	代表取締役 泉山 元
	所在地	八戸市大字長苗代字上中坪35-1
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日	
指定管理者の業務	<p>管理業務の範囲</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施設の利用に関する業務 2 公園施設、設備等の維持管理に関する業務 3 その他市長が必要と認める業務 	
市所管課 (問合せ先)	都市整備部 公園緑地課 管理緑化グループ	
	電話	0178-43-9141 (直通)
	e-mail	koen@city.hachinohe.aomori.jp

■指定管理者による自己評価

評価	<p>令和6年度は、指定管理者として、5期目の初年度であることをふまえ、以下の目標を定め管理運営に努め、その成果を得ることができた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施設利用者の満足度向上のための諸施策を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの回数、内容の充実による利用者数の増加 ・ 春のバラ展の開催に合わせ、自主事業として「ローズフェスタ」を開催し、バラの展示に加え、園芸用品等の販売・キッチンカーを出店した。 ・ また、自主事業として開催した昆虫展と鉄道模型展の合計来場者数が前年度2,013人から今年度は4,115人に増加した。 ・ 新たに設置された大型複合遊具の利用促進を含めた公園利用者数の増加 ・ 「八戸公園春まつり」のステージ横断幕に、大型遊具をアピールするための写真やスローガンを掲載した。 ・ こどもの国の入場者数が対前年度比で17.6%増加した一因になったものと推測される。 ・ 広報はちのへ、地元新聞社等のマスメディア及びSNSを活用した情報発信 2 緑化推進の情報発信基地としての役割を果たすため、今まで実施してきた緑化推進業務を引続き行い、内容の充実に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑の専門相談、園芸教室、各種展示会等 ・ バラ及び植物の適切な管理 3 少子高齢化社会を迎えた市民の生活環境の変化と多様なニーズに対応した屋外レクリエーション施設として必要な管理運営に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ こどもから高齢者まで安心して楽しく過ごすことのできる憩いの場、快適な施設の維持管理 ・ 来園者に対する適切な接遇と癒しの空間の提供 ・ 安全・安心及び美化の追求実績 ①カナル広場、噴水周辺を始めとしたインターロッキング修繕 ②蒸気機関車の再塗装 ③動物舎脇駐車場整備 ④ベンチの修繕、再塗装 ・ 環境美化活動の一環として、公園外周の清掃活動の実施
今後の目標	令和7年度も、適切な施設の管理運営、イベントや内容の充実に図り、これまで培ってきた経験やノウハウを生かし適切な指定管理業務を実施していく。

■市(所管課)の総合評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に職員研修を行うなど、社員教育に力を入れており、来園者向けに行われたアンケートでも満足度の高い結果が得られた。 サクラ等の樹木、ローズガーデンをはじめとした花や芝生などの維持管理が適切に行われ、市民から高い評価を得ていた。 高齢化した動物や新たに産まれたサルなど、1体ごとの特性に配慮した細やかな世話が行われていた。 随時園内を見回るなど、来園者の安全確認が適切に行われていた。 運行スタッフの研修を実施し、遊戯施設利用者への利用方法の説明や安全対策を適切に行い、事故なく運行することができた。 季節に合わせた自主事業を多数企画し、幅広い年齢層の方に来園してもらうことができた。
指摘事項	<p>包括外部監査において、「1 管理状況」の「利用料金の取扱い」「口座管理、経理の区分」「備品の管理」のとおり指摘事項があった。 前2項目についてはすでに修正済みであり、残る「備品の管理」についても順次対応をお願いしたい。</p>

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況				
指標	評価	評価に対する説明		
開館時間、休館日の運用	○	業務基準書に示された開園時間や休園日が遵守されていた。		
法令の遵守	○	関係法令を遵守していた。		
適正な人員配置	○	人員及び資格者を適正に配置していた。		
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。		
障がい者の雇用状況	○	令和3年度より1名を継続雇用している。		
協働のまちづくりへの協力	○	提案内容に基づく地域貢献活動が行われていた。		
従事者の教育・研修	◎	従事者の教育や研修が適切に行われていた。		
		実施月	内容	参加人数
		4月	総合防災訓練	46名
		6月	JALビジネスキャリアサポートプログラム	2名
		11月	緑の相談所防災訓練 社内スキルアップ研修	29名 15名
		2月	サクラ剪定講習会	10名
		3月	協働のまちづくり出前講座 こどもの国遊具安全講習	23名 28名
緊急事態への対応	○	事故、災害等の緊急事態への準備が十分できていた。		
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。		
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告書及びその他報告等が適切に提出されていた。		
利用料金の取扱い	△	市で示した基準どおりに利用料金を適切に徴収していたが、市への報告において、写真撮影・映画撮影収入と遊具利用料とを区分けせずに報告していた事例があった。		

口座管理、経理の区分	△	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も大方整理されていたが、下記のとおり包括外部監査において指摘を受けた。 ・謝礼の源泉所得税の帳簿への計上において、一部記載誤りがあった。 ・一般管理費の帳簿上の金額と月例業務報告との金額が一部相違していた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
指定管理開始前における準備	—	前期（令和元年度～5年度）に引き続き、今期（令和6年度～10年度）においても継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	今期（令和6年度～10年度）において継続して指定管理者の指定を受けていたため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が八戸市都市公園条例に基づき適切に行われていた。（使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	△	包括外部監査において、下記の指摘を受けた。 ・廃棄されているにも関わらず、廃棄手続きが取られていない。 ・備品カードに記載の配置場所が実態と異なっている。 ・備品シールが貼られていない、もしくは貼られていても記載が消えてしまっている。 ・固有番号を付与するなどの、備品を特定する方法が確立されていない。 ・包括協定書の備品一覧表に前4項の不備がそのまま記載されている。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明		
施設利用状況	◎	利用者数は前年度比24%増、利用料も24.8%増と極めて堅調であった。		
			遊具利用料	利用者数
		令和4年度	84,650,500円	613,747人
		令和5年度	85,831,420円	601,657人
		令和6年度	107,135,125円	746,231人
	前年度比	21,303,705円 (124.8%)	144,574 (124.0%)	
その他利用状況	◎	八戸植物公園は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた令和2年度以降、最多の入場者数を達成することができた。こどもの国も過去10年間のうちで最も多い入場者数となり、無料の大型複合遊具による集客効果が引き続き現れている。		
			こどもの国入場者数	八戸植物公園入場者
		令和4年度	721,005人	36,162人
		令和5年度	768,894人	39,684人
		令和6年度	903,949人	48,246人
	前年度比	135,055人 (117.6%)	8,562人 (121.6%)	

自主事業	◎	季節に合わせた11の自主事業を開催し、1年を通じて多数の市民に来園してもらうことができた。																		
		(主なもの)																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>事業名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4/29～5/6</td> <td>はちのへ公園春まつり</td> <td>来場者 147,866人</td> </tr> <tr> <td>7/13～14</td> <td>世界の昆虫展</td> <td>来場者 2,101人</td> </tr> <tr> <td>8/31～9/1</td> <td>鉄道模型運転会</td> <td>来場者 2,014人</td> </tr> <tr> <td>10/13</td> <td>縄文なべまつり</td> <td>2,800食のせんべい汁を配膳</td> </tr> <tr> <td>3/16</td> <td>桜の枝プレゼント</td> <td>来場者 200人</td> </tr> </tbody> </table>	開催期間	事業名	備考	4/29～5/6	はちのへ公園春まつり	来場者 147,866人	7/13～14	世界の昆虫展	来場者 2,101人	8/31～9/1	鉄道模型運転会	来場者 2,014人	10/13	縄文なべまつり	2,800食のせんべい汁を配膳	3/16	桜の枝プレゼント	来場者 200人
		開催期間	事業名	備考																
		4/29～5/6	はちのへ公園春まつり	来場者 147,866人																
		7/13～14	世界の昆虫展	来場者 2,101人																
8/31～9/1	鉄道模型運転会	来場者 2,014人																		
10/13	縄文なべまつり	2,800食のせんべい汁を配膳																		
3/16	桜の枝プレゼント	来場者 200人																		

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																																				
指定管理業務の収支状況	○	<p>ゴールデンウィーク期間中の売上は高水準だった前年度と比較して97.4%と引き続き好調で、その後の繁忙期も高水準で推移した。猛暑ではあったものの、無料の大型複合遊具による来園者の増加や、繁忙期の好天時に一定の来園数があったことが挙げられる。</p> <p>(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 収入</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 利用料金</td> <td>83,500,000</td> <td>107,135,125</td> <td>85,831,420</td> </tr> <tr> <td> 指定管理料</td> <td>113,993,000</td> <td>113,993,000</td> <td>109,746,000</td> </tr> <tr> <td> 電気・ガス価格高騰対策支援補助金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>321,000</td> </tr> <tr> <td> 東北電力節電達成特典金</td> <td>0</td> <td>417</td> <td>6,365</td> </tr> <tr> <td> 諸収入</td> <td>0</td> <td>18,952</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 修繕料繰越金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>97,378</td> </tr> <tr> <td> 計</td> <td>197,493,000</td> <td>221,147,494</td> <td>196,002,163</td> </tr> <tr> <td>② 支出</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 人件費</td> <td>122,076,000</td> <td>123,921,458</td> <td>117,872,970</td> </tr> <tr> <td> 維持管理経費</td> <td>36,947,000</td> <td>39,204,852</td> <td>35,896,578</td> </tr> <tr> <td> 事業費・一般事務費</td> <td>14,761,000</td> <td>16,718,696</td> <td>16,553,266</td> </tr> <tr> <td> 租税</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>13,041,357</td> </tr> <tr> <td> 計</td> <td>173,784,000</td> <td>179,845,006</td> <td>183,364,171</td> </tr> <tr> <td> 次年度修繕料繰越金③</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>97,378</td> </tr> <tr> <td> 収入-支出(①-②-③)</td> <td>23,709,000</td> <td>41,302,488</td> <td>12,540,614</td> </tr> </tbody> </table>	項目	収支計画	収支実績	前年度実績	① 収入				利用料金	83,500,000	107,135,125	85,831,420	指定管理料	113,993,000	113,993,000	109,746,000	電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	0	321,000	東北電力節電達成特典金	0	417	6,365	諸収入	0	18,952	0	修繕料繰越金	0	0	97,378	計	197,493,000	221,147,494	196,002,163	② 支出				人件費	122,076,000	123,921,458	117,872,970	維持管理経費	36,947,000	39,204,852	35,896,578	事業費・一般事務費	14,761,000	16,718,696	16,553,266	租税	0	0	13,041,357	計	173,784,000	179,845,006	183,364,171	次年度修繕料繰越金③	0	0	97,378	収入-支出(①-②-③)	23,709,000	41,302,488	12,540,614
項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																																			
① 収入																																																																						
利用料金	83,500,000	107,135,125	85,831,420																																																																			
指定管理料	113,993,000	113,993,000	109,746,000																																																																			
電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	0	321,000																																																																			
東北電力節電達成特典金	0	417	6,365																																																																			
諸収入	0	18,952	0																																																																			
修繕料繰越金	0	0	97,378																																																																			
計	197,493,000	221,147,494	196,002,163																																																																			
② 支出																																																																						
人件費	122,076,000	123,921,458	117,872,970																																																																			
維持管理経費	36,947,000	39,204,852	35,896,578																																																																			
事業費・一般事務費	14,761,000	16,718,696	16,553,266																																																																			
租税	0	0	13,041,357																																																																			
計	173,784,000	179,845,006	183,364,171																																																																			
次年度修繕料繰越金③	0	0	97,378																																																																			
収入-支出(①-②-③)	23,709,000	41,302,488	12,540,614																																																																			
自主事業の収支状況	△	<p>収支は赤字であったが、春まつり・夏の鉄道模型運転会・冬の縄文なべまつりと、季節に合わせた集客力のあるイベントを安定して開催することができている。</p> <p>収入 4,140,442円 (計画3,770,000円) (内訳) 食堂・売店手数料、自動販売機手数料、出店業者出店料等 支出 5,716,054円 (計画3,770,000円) (内訳) 公園施設設置占用料、イベント出演者及び講師への謝礼、手伝いのお礼、材料費、消耗品費、作業車、音響等</p>																																																																				

4 運営に係る体制整備等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	<p>利用者アンケート調査及びその結果を活かす仕組みができていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年8月22日(木)～31日(土)にアンケートを実施 配布枚数200枚、うち回答数140枚 アンケート結果によると、①管理状況、②職員の対応、③満足度等について、いずれも回答者の80%以上がすごく良い、又は良いと回答しており高評価であった。 <p>また、整備中の大型複合遊具について利用頻度や好感度など、時宜にあった質問も実施した。</p>

施設概要(利用方法)の周知	○	施設概要や利用方法等を市ホームページやパンフレット等で周知し、また、Facebook・Instagram・Xその他親子向けポータルサイトを活用し、イベント情報等の情報発信を行った。
苦情・要望等の受付体制	○	アンケートで要望等を受け付ける体制を取っていた。
苦情・要望等への対応	○	苦情・要望等に適切に対応していた。 令和5年度実績 苦情4件、アンケート調査での要望0件 令和6年度実績 苦情0件、アンケート調査での要望0件
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。
障がい者への配慮	○	障がい者に配慮した案内(必要に応じた誘導等)、窓口対応(差別的取扱いの禁止等)等が適切に行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
	実施状況
自主点検状況	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具について、営業日は必ず始業時と終業時の点検が行われた。 ・動物舎について、毎日、動物の健康状態や施設状況の点検が行われた。 ・園内全体のパトロールが毎日行われた。

2 定期モニタリング	
	実施状況
定期報告状況	<ul style="list-style-type: none"> ・10月から11月にかけて行われた包括外部監査において指摘のあった事業報告書及び月例業務報告書の誤りについては、速やかに訂正が行われた。 ・その他、月業務報告書における金額等の誤りについても、その都度訂正が行われるなど、常時、適正な経理に努めていることが認められた。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	13回	4月1日	担当	実地調査
		4月29日	担当	実地調査
		5月15日	担当	実地調査
		5月27日	担当	実地調査
		7月11日	担当	実地調査
		9月20日	担当	帳簿類及び施設の実地調査
		10月9日	担当	実地調査
		11月6日	担当	実地調査
		12月12日	担当	実地調査
		12月25日	担当	実地調査
		2月27日	担当	実地調査
		2月13日	担当	実地調査
		3月24日	担当	実地調査
実施結果				
経理及び修繕に関する実地調査を行い、通帳・領収書等の関係書類を検査した。その結果、事務の処理、書類の整備等は適正に処理されていた。				